

13. 龍華中学校区 八尾市の未来を語るタウンミーティング（開催日時：平成21年1月28日）での意見への対応状況

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>① 八尾市立病院跡地の利用、活用について</p> <p>○ 八尾市立病院跡地の利用、活用について教えてください。</p>	<p>○ 市立病院の跡地は約1.8ha（約18,000㎡）です。南西角の2,500㎡には、亀井保育所の民営化による移転を考えております。その北側部分、国道25号に面したところに関しましては、この龍華コミュニティセンターの移転新築を考えております。</p> <p>また、残りの約半分の東側の敷地につきましては、民間への売却を考えています。売却の中身については、色々考えておりますが、今年中には方向性が出るかと考えています。ただ、皆さんご存知のように、経済状況、市場動向もあり、計画を作ったからといってすぐに売るといふことにはならないかもしれません。</p> <p>ご要望をいただいている図書館機能の導入についても一つの検討課題としてあげていきます。公園につきましても約1,100㎡を確保する予定としております。</p>	<p>○ 市立病院の跡地の南西角の2,500㎡には、亀井保育所の民営化による移転を考えております。その北側部分、国道25号に面したところは、龍華コミュニティセンターの移転を考えております。</p> <p>また、残りの約半分の東側の敷地は、民間への売却を考えています。</p> <p>○ 図書館(図書館機能)につきましては、図書館サービス計画との整合性を図りながら、市立病院跡地への機能導入について検討していきます。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>② JR八尾駅のバリアフリー化について</p> <p>○ JR八尾駅のバリアフリー化について教えていただきたい。</p>	<p>○ 平成19年度就任後まもなく、駅の橋上化について具体的に示させていただきました。工事には広場が要りますので、先に南側から整備に入ります。南が終われば北に行くといったことになろうかと思えます。予算としましては、約55億円の計画になっています。若干、計画が遅れておりますが、これは国・府・市のそれぞれの負担がありますが、非常に協議が難航しているというのが現状でございます。しかし、計画は進めていますので、JR久宝寺のような橋上化駅でイメージしていただければと思います。</p> <p>だいたい期間は5年位と思っていましたが、協議が長引いていること、財政が逼迫していることから、最終的には7年位になると考えております。</p>	<p>○ JR八尾駅については、JR八尾駅周辺地区交通バリアフリー基本構想に基づき、関係機関との協議を進めています。</p> <p>○ JR八尾駅に直結した自由通路（線路上空を渡る通路）を整備し、エレベーター・エスカレーター等により、だれもが安全・安心・快適に移動できる施設を目指します。</p> <p>○ 同時に、駅周辺道路等についても誰にでもやさしいまちづくりを目指し、整備を行いたいと考えています。</p>
<p>③ 歩道の切り下げ部分について</p> <p>○ 高齢者の視点に立って意見を申し上げます。少子高齢化といわれるように、1人暮らしの高齢者が増えています。</p>	<p>○ 今までの歩道は切り下げ部分が高くなっております。新しい基準になって、現在設置しているものは、フラットになってきております</p>	<p>○ 市道の歩道の傾斜を改善するバリアフリー化は、随時事業を進めておりますが、すぐに全面的な改良は不可能です。国道の場合につい</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>この地域は道路が狭く、歩道についてですが、太子堂6丁目の中央環状線へ抜ける歩道が斜めになっています。車道を通ったほうが楽といったこともあります。</p>	<p>が、なかなか財政的にも厳しい状況にございまして、新しい道をつくるというよりは、今ある道を整備するという方向で積極的に取り組んでいきたいと考えています。</p>	<p>ては、国土交通省へ要望を行います。</p>
<p>④ 高齢者の相談場所の拡充について</p> <p>○ 高齢者が相談にいける場所を増やして欲しいです。相談にいけない高齢者もおられます。「傾聴ボランティア（シニアカウンセラー）」をご存知ですか。高齢者は寂しくてしかたがない、話をしたい、そういった高齢者の話を聞くボランティアです。敬老金も廃止されたわけですから、このボランティアを採り入れて高齢者にも生きる気力・精神的なケアをしていただきたいです。</p>	<p>○ 敬老金につきましては、来年度から廃止させていただきます。このお金を高齢者の方への施策にあてたいと考えています。</p> <p>傾聴ボランティアのお話をいただきました。傾聴ボランティアは非常に大切だと考えております。</p> <p>傾聴ボランティアについて市民活動支援基金でやっていただくということも可能ですし、また全市的に市民の協力を得ながら高齢者の1人暮らしを支援するといった様々な視点で、傾聴ボランティアなど、地域ぐるみで高齢者を支えるしくみを研究していきたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。</p>	<p>○ 高齢福祉課では高齢者の皆様の身近な施設として地域包括支援センターを平成21年度4月現在、市高齢福祉課内に1ヶ所、地域型9ヶ所を設置しておりますが、今年度中に地域型を10ヶ所とするべく準備を進めているところでございます。高齢者の皆様への情報提供は市政だよりやホームページでお知らせするだけでなく、よりきめ細かな対応が必要であると考えており、地域の高齢者や隣人、その他民生委員・児童委員などが、情報発信のキーパーソンとなり、各種情報を伝達すると同時に、その理解力に応じ内容を説明することが重要であると考えており、それらの活動を支援してまいりたいと考えております。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑤ 全天候型ゲートボール場の設置について</p> <p>○ 八尾ゲートボール協会に所属しています。ゲートボールというと年寄りのスポーツと思われるがちですが、私達は、幼稚園の園児や小学生等に指導したりして、ゲートボールチームの拡大をめざして活動しており、最近は、若い方の競技人口も増えてきています。</p> <p>八尾南高校の南西にテニスコートがあったと思いますが、そこに雨の日でも利用できる屋根つきのゲートボール場をつくっていただきたいと思います。</p>	<p>○ この件につきましては、ゲートボール協会からもご要望をいただいております。</p> <p>非常にゲートボール人口も多いということで、雨が降ってもゲートボールができるよという要望をいただいております。八尾南高校跡地の校舎部分につきましては、大阪府により民間に売却され、住宅開発がされております。</p> <p>また、南側の部分につきましては市が災害時の機能を有した防災公園としての整備を進めており、体育館については、耐震化をしながら、改修して利用できるよ、また、グラウンドにつきましては、平常時には広く市民の皆さんにスポーツ利用していただける公園として整備をすすめております。整備には5年程度かかる予定になっております。テニス場のところという要望をいただいておりますが、全天候型のゲートボール場ができるのか、全体的な利用計画の中で検討してまいりたいと考えています。</p>	<p>○ 全天候型のゲートボール場につきましては、旧八尾南高校跡地の整備計画の施設全体の利用計画の中で関係部署と調整しながら検討してまいります。</p> <p>○ 新家調整池上部利用につきましても、市民運動広場的な活用が出来るよ府や関係部署と調整しながら検討してまいります。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新家町のところに府に、新家調節池を作っ ていただいています。この調節池の上部利用の 中で、フットサルなどにも対応できますし、 そこでもゲートボールをやっていただけよう になるのかなと思っております。 	
<p>⑥ 定額給付金について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、国会で問題になっております定額給付 金について、国会通過後、八尾市ではどの程 度で準備し、配布できるのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 定額給付金の問題ですが、全体で約 41 億円に なります。市内ではすでに検討会議を立ち上 げています。今の状況でいいますと、予算は 通りましたが、関係法案が、未知数なところ があります。ただ、定額給付と子育て支援の 部分については、何とか 3 月議会の中で基本 的には予算をあげていきたいと考えていま す。支給の準備等に市町村は 3 ヶ月位かかり ますので、4 月に通れば 7 月になると思いま す。まだ、どうやって支給するのかというこ とは決まっていない状況でございます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4 月 15 日から各家庭の世帯主に定額給付金の 申請手続きのご案内を郵送で行います。 口座への振込を原則として、給付を行っており ます。 口座への振込は、4 月 28 日以降、順次行って いく予定でございます。 どうしても口座への振込が困難な方は、窓口で の現金給付を行います。6 月下旬以降の予定 となっております。 なお、申請期間は 10 月 15 日までとなっており、 申請がない場合は給付できません。
<p>⑦ JR久宝寺駅地下道の一方通行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ JR久宝寺駅の地下道の一方通行について、 当初の計画が非常にまずかったと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ JR久宝寺の地下道につきましては、決して 放置している訳ではありません。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当該道路は、平成 8 年 7 月に久宝寺線として 都市計画決定し、駅南側の竜華地区と駅北側

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>片方だけを考えて全体を見失った計画であったと思います。</p> <p>今後、市長には、変な計画がないように行政をつかさどっていただきたいと思います。</p>	<p>計画は南北両方の通過が出来るように進めておりますが、用地交渉が長引いていることや勾配をきちっとつけなければならない関係で、地下道がもう少し北のほうにのびていくという想定をしていただきたいと思いません。これからも用地買収を進め、府と協議しながら、全力をあげて両面通行できるように頑張っていきます。</p>	<p>の南久宝寺地区の両地区の土地区画整理事業により、南北相互通行化を目指し工事着手しましたが、南久宝寺地区の土地区画整理事業を廃止したこともあり、現在は、暫定的に南向き一方通行としてご利用いただいているところです。</p> <p>現在は、久宝寺線の相互通行化整備に着手するための事業認可取得に向け、関係機関と協議を進めています。</p> <p>今後の整備スケジュールは、久宝寺線整備には用地買収を伴うことから、地元調整に時間を要すものと想定しており、概ね10年程度での整備完了を予定しています。</p>
<p>⑧ 道路からの水漏れについて</p> <p>○ JR久宝寺のミルトンのところの、線路下を通ってあがってきたところは、水が出っぱなしになっています。いつになったら市の職員が気づくのかなと思っていました。3年4年出っ放しです。あれが水道水でしたら非常にロスです。市の職員は、忙しいかも分からないが、常時、市を回りながら、節約を視野に</p>	<p>○ 水道水ではなく、地下水が染み出している状況です。地下水を汲み上げなくなりましたので、地下水が染み出ている状況です。あれを止めるのは、何百万円では済まないと思われます。他にも同じような現象がありましたが、大阪府が直すのに、約6千万円かかりました。厳しい財政状況の中、ご理解いただきたいと</p>	<p>○ 道路からの水漏れについては、水道水ではなく地下水位が高い為に地下水が湧き出ている状況で、現状では直ぐに止める事が困難となっています。</p> <p>○ 平成21年2月頃に冬の凍結防止・路面の排水対策として、既設排水溝の改良工事を行っています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>入れて対応し、逼迫した財政を何とかやっていただきたい。</p>	<p>思います。</p>	<p>従前からパトロールを実施しておりますが、今後におきましては、パトロール体制の充実を図りたいと考えています。</p>
<p>⑨ まちづくりについて</p> <p>○ ハード的なまちづくりを考えたときに、財政的にどうやっていくのか、財政が硬直化の中で、市にまず、財政を健全化していただきたい。まちづくりを考えたときに、物・インフラをつくるというハードとコミュニティというソフト的なまちづくりがあります。アメリカでは、コミュニティオーガナイザーという世話役が活躍されています。一步、古いまちに入れば、老朽化し、空き家もある。まちの再生というか基本的な考え方というのを出して、まちづくりを考えていただきたい。</p> <p>○ 私が提案したいまちというのは、人と人のふれあいを重視した「人情のまち八尾」の名目の下に、地域で支えあうまちづくり、人を重視するまちづくりであり、こうした人情あふれるまちづくりを進めていただきたい。</p>	<p>○ ハードとソフトといわれる部分で、ハードでもものをつくっていく、あるいは、ソフトの面では地域コミュニティ、制度をつくりながら進めるというこういう二つのまちづくりが必要であると考えております。非常に財政が硬直化しているので、すぐにハードをつくっていくということにはならないと考えています。</p> <p>○ 龍華コミュニティセンターも建替えの場所は決めています。厳しい財政状況の中、いつするかは時期を見ながら対応していかなければならない状況にあります。</p> <p>○ コミュニティオーガナイザーということで、地域の世話役ということであれば、八尾にも自治振興委員会や地区福祉委員会、民生児童委員会など様々な地域コミュニティを支えてくださっている団体があり、ともにまちをつ</p>	<p>○ 非常に財政状況が厳しい中で、全てのハードの整備は困難であり、緊急性の高いものから計画的に整備しております。それと同時に、持続可能なまちづくりを進めていくために、行財政改革に取り組んでおります。</p> <p>○ 各地域では、コミュニティ推進スタッフが、地域の会合や行事などに参加させていただいたりするなど、地域で生活する市民の皆様のお話をお伺いしながら地域の課題や現状を把握しています。新総合計画（平成23～32年度）では、地域別計画を取り入れる予定にしております。コミュニティ推進スタッフがコーディネート役となって、地域でのまちづくりについて議論を進めていく予定です。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<p>くっていく取り組みが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 町会の加入率が落ちてきていますので、地域すべての人がまちを支え、ともに町をつくるという考えのもと、地域に住む一員として、ご協力いただけるしくみ作りが大切だと考えています。 ○ 「人と人とのふれあいのまち」はこれからのまちづくりの基本と思っていますし、地域組織、地域住民とともに、地域コミュニティを作っていきたいという思いで、コミュニティ推進スタッフを配置いたしました。 ○ 学区と行政区が一致していない問題については、他の地域でも聞いています。八尾市における小学校と中学校の適正規模を軸にしながら地域コミュニティの範囲を再構築したいと考えています。その時には自治振興委員会や地区福祉委員会、民生児童委員会も同じ地域で、一つの組織をつくっていただけるように、これからお願いをしていきたいと思えます。 ○ 地域組織、地域住民とともに、「人と人とのふ 	

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
	れあいのまちづくり」を進めていきたいと考えています。	
<p>⑩ つどいの広場事業について</p> <p>○ つどいの広場は、昨年10月にオープンしてから、地域の方のおかげで、130世帯に登録していただき、のべ1,000人の方に参加していただきました。</p> <p>来てくださった方は、「ぐずぐず言うても、広場へ行ったら機嫌よくなって、助かります」といった声をたくさん聞きます。</p> <p>五つ目の広場になりますが、他の地域にももう少し早くたくさんの広場が出来ないでしょうか。</p>	<p>○ 未来を担う子どもたちを育てるしくみづくりは、非常に大切な事業だと認識しております。</p> <p>○ 就学前の子供たちの課題も大きいと考えています。これは、公立の保育所、幼稚園であるとか私立の保育所、幼稚園であるとか、無認可のところなどに通っていた子ども達も、どこにも行っていない子ども達も小学校に上がってきます。これら就学前の子ども達の一定の教育指針的なものを今検討させていただいています。全部の各園長さんとも会合を持たさせていただいて、それぞれの課題についてお聞かせいただいています。子供たちの現状を聞かせていただいて、つどいの広場の事業については、感謝されている実態はよく分かっております。つどいの広場事業は、拡充・拡大してまいりたいと考えております。</p>	<p>○ つどいの広場事業は、平成21年4月現在、市内に7箇所の広場が設置されており、概ね0歳～3歳間でのお子さんと保護者の方たちが気軽につどえる場となっています。保護者同士の交流、子育て相談、子育てに関する情報提供、子育てに関する講習などを受けることもでき、多くの親子が利用されています。今年度も2地区で増設を予定しており、各中学校区に1箇所の設置を目標に整備を行っています。</p> <p>○ 就学前から就学へと切れ目のない支援を行っていくことは重要であると認識しており、その取り組みの一つとして、今年度に、幼稚園・保育所等を通じて、家庭教育の啓発冊子を各家庭へ配布する予定です。</p>
<p>⑪ 認知症の啓発について</p> <p>○ 毎月100件くらいの相談をうけています</p>	<p>○ 市全体としての認知症の早期発見や啓発につ</p>	<p>○ 現在も認知症予防に関する教室や講演などに</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>が、その中で認知症の方に関する相談が増えてきています。早期に対応した方がよいが、わりと進んでから来られる方も多いです。認知症を「恥ずかしい」とか病気と認識されていないなどの状況も依然としてあります。相談窓口として対応はしていますが、市全体としての啓発も大切ではないでしょうか。</p>	<p>いて市全体として取り組んでいけるしくみについて考えたいと思います。地域包括支援センターの拡充など、地域で支えることも大切だと考えています。市全体として市政だよりや冊子を含めて啓発の仕方を考えていくべきであると思います。</p>	<p>において、認知症を正しく理解していただくための啓発に取り組んでおりますが、認知症を正しく理解するとともに認知症高齢者への接し方や介護方法、また、認知症を予防するための取り組みなどについて学んでもらえるよう各種の講演会や教室などを保健センターとも連携し、今後も実施してまいりたいと考えております。また、地域全体で認知症高齢者を支えていけるシステムについて検討し、認知症サポーターの養成にも取り組んでまいりたいと考えております。</p>
<p>⑫ 久宝寺緑地のホームレスについて</p> <p>○ 久宝寺緑地のホームレスについて市の対応をお聞きしたいです。</p>	<p>○ 久宝寺緑地にホームレスの方が住んでおられることは認識しております。ただ、一時 100 人を超えていましたが、現在 30 人位まで減ってきています。府と市で月に 1～2 回定期的に巡回しており、生活保護を受けて社会復帰に向けてがんばりませんかという指導をさせていただいています。公園事務所と連携して頑張って巡回指導等してまいりたいと考えております。</p>	<p>○ 久宝寺緑地におけるホームレスの方は平成 21 年 4 月時点で 25 名まで減少しております。大阪府や近隣市町村と連携し、巡回相談事業を実施し、ホームレスの方の実態把握や自立に向けての各種相談事業を実施しています。今後についても、関係機関と連携し、自立に向けた話し合いを続けてまいりたいと考えております。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑬ 市立病院跡地の活用について</p> <p>○ 市立病院跡地に大型の図書館とスポーツ施設を設置してください。</p>	<p>○ 市立病院跡地につきましては、地域図書館機能についても検討をしております。図書館は基本的に4館体制を計画しています。現在3つ図書館がありますが、この地域の検討課題としています。なるべくご要望に応えられるように、地域図書館機能を視野に入れた検討を行ってまいりたいと考えています。ただ、スポーツ施設は計画には入っていません。これからの検討課題として真摯に受け止めたいと考えています。</p>	<p>○ 市内南西部地域における図書館設置は予てからの課題であり、強い市民要望もあることから、更なる図書館サービスの充実を図るため、現在の八尾図書館、山本図書館、志紀図書館の3館に加えて、市立病院跡地に地域図書館を設置することによる4館体制計画の推進に努めてまいります。</p> <p>しかし、市立病院跡地の活用においては、大型スポーツ施設の設置の検討はしておりません。</p>
<p>⑭ コミュニティセンターについて（龍華）</p> <p>○ 福祉委員会で何かやろうとすると年寄りがコミュニティセンターの3階まで上がってくる必要があり大変です。17、18年前に建て替えをお願いしましたが、その時は、少しだけ手直ししただけで、辛抱して欲しいということでした。今日の説明では、これからまだ10年位かかるように聞こえました。これ以上辛抱できません。一年でも早くやっていただきたいです。</p>	<p>○ 階段が急で、ご迷惑をおかけしています。山本と植松に労働会館が同じ頃にできて、山本は図書館もできて、きれいな建物になりました。一方、龍華コミュニティセンターについては「よく講座に行きたいが、あの階段をのぼるのが嫌なので行かない」という声も聞いております。まだ、建築時期は決まっておりますが、なるべく早く対応を考えていきたい。</p>	<p>○ コミュニティセンターはコミュニティ活動や生涯学習の拠点施設であり、施設のバリアフリー化は耐震化とともに、市民の安全安心を確保する観点からも大変重要な取り組みと認識しており、重点事業として順次取り組みを進めているところです。</p> <p>○ 龍華コミュニティセンターにつきましては、市民の方々のご意見を聞きながら、市立病院跡地の整備計画の中で、移転建て替え対象施</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
		<p>設として検討を進めております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 龍華コミュニティセンターの移転建替えに際しましては、バリアフリー化や利便性を念頭に入れ、コミュニティセンター利用者をはじめ、地域住民の皆さまとともに整備していきたいと考えています。
<p>⑮ 学校のトイレについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 永畑小学校区で地域のスポーツ祭とかささせていただきますが、トイレ、学校全体の外周りが汚くなってきていると感じています。イベントを開催したときでも、トイレが男女共用の場合が多いですので、是非とも男女分けて整備していただきたいと思います。既設のトイレは和式のトイレが多いです。最近では家でも洋式になり、学校でトイレもできないといったこともあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ トイレにつきましては、ぜひこれからも検討してまいりたいと考えています。子ども達のトイレの状況も聞いています。生活様式が変わってきていますので、和式から洋式への対応もしていきたいし、子供たちがトイレをきれいに使うということも大切です、きれいでないときれいに使わないですから、対応を考えていきたい。 ○ 学校の耐震化については、体育館を先にやって教室を次にやっていくということにしております。まず、避難地となる体育館の耐震化を進めていくということで、ご理解をいただきたいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ トイレの整備等につきましては、今後も計画的に進めるとともに、洋式トイレの増設につきましても、学校園及び関係各課と連携のうえ、スペース等を考慮し、引き続き設置に努めてまいりたいと考えています。 ○ 学校の耐震化につきましては、今後耐震診断を一次避難所でもある体育館から優先的に実施してまいりたいと考えています。耐震補強工事につきましても、耐震診断結果及び八尾市耐震改修促進計画にもとづき、早期実施に努めてまいりたいと考えております。